



Avid® Editing Application

ReadMe for Media Composer® v2022.7

重要: ソフトウェアの最新アップデートは、www.avid.com/us/support/downloads からダウンロードできます。上記サイトから最新のアップデート情報を定期的にご確認ください。

重要な情報

新しいソフトウェアをご使用になる前に、この文書を必ずお読みください。

重要: 文書は最新の情報を反映した内容に変更される場合があります。Avid Knowledge Base で常に最新の ReadMe をご確認ください。




この文書には、以前のバージョンとの互換性やインストール方法、ハードウェア・ソフトウェアの稼働要件、システムやメモリに関する情報、ハードウェアやソフトウェアに関する制限についての情報等が書かれています。

目次

記号と表記法について	3
困ったときは.....	3
Media Composer に関する注意	4
SRTに関する注意.....	4
セキュリティーガイドライン	5
Media Composer v2022.7 で修正された不具合	5
既知の問題.....	8
インストールの前に	10
Media Composer Enterprise および Media Composer Distributed Processing.....	10
Avid DX ドライバーインストーラー	10
Avid Interplay 環境へのインストールの前に	10
バッファエラーメッセージ.....	10
解凍時のエラーについて.....	10
“Raise Thread Priority”権利.....	10
管理者 (Administrator) としてインストール.....	11
インストールの後に	11
AMA プラグイン.....	11
ソフトウェア・ライセンスについて	11
OS をアップデートする時は	11
RAM 最小要件	11
認証ハードウェアとオペレーティングシステム	11
認証ワークステーションおよびラップトップ.....	12
機能別稼働要件	12
Avid Artist I/O デバイス互換表	14
システムバージョン互換表	14
オーディオデバイスとの互換について	15
NVIDIA カードのセットアップ.....	15
共有ストレージサポート.....	16

記号と表記法について

この文書では、以下の記号と表記法を使用します。

記号と表記法	意味
	関連する重要な情報、推奨される動作等のコメントです。
	誤った操作をするとシステムを破損したりデータを失ったりする恐れがあります。
	誤った取り扱い方をすると身体的な傷害を負う恐れがあります。電気機器を扱うときは、この文書または機器自身に付属のガイドラインをお読みください。
>	メニューコマンド（またはサブコマンド）を示します。例えば「ファイル>インポート」とは、まずファイルメニューを開き、続いてインポートコマンドを選択することを意味します。
▶	単一ステップの手順を示します。この記号が複数あるときは、その中から一つの動作を選んで実行してください。
(Windows),(Windows のみ) (Macintosh), (Macintosh のみ)	Windows または Mac のみに適用される操作や情報を示します。
太字	主にユーザーインターフェース上のアイテムを示します。
斜体	特定の言葉を強調するときや変数を示します
Courier Bold font	キーボードから入力するコマンドを示します
Ctrl+ キー またはマウス	最初のキーを押したまま、次のキーを押すか指定されたマウスアクションを実行します。例えば Command+Option+C 、 Ctrl+ドラッグ 等です。
(パイプ)	MediaCentral Production Management のような Avid の製品名で使用します。この文書では、パイプは項目名、または最初に登場したときに使用します。

困ったときは

Avid 製品を使用中に問題が発生した場合は:

1. ガイドを注意深く読みなおしながら、もう一度操作を実行してください。操作の一つ一つを確実にチェックしてください。
2. ReadMe の新しいアップデートが出ていないか確認してください。最新の ReadMe は Web サイトにアップロードされています。オンラインで ReadMe を確認するには、Help メニューから「お読みください」を選択するか、<http://www.avid.com/readme> から ReadMe を検索してください。
3. Avid アプリケーションやハードウェアに付属の文書を確認してください。必要な文書はアプリケーションインストール時に PDF 形式でシステムにコピーされます。Help メニューの内容は、レイアウト上の制約から、印刷には適さない場合があります。詳細で見やすい情報が必要な場合は PDF バージョンを印刷してお使いください。
4. オンラインサポート www.avid.com/onlineSupport/ をご確認ください。エラーメッセージやトラブル対応、Tips、アップデートのダウンロード等は Knowledge Base をご利用ください。

Media Composer に関する注意



(mac) : macOS Catalina では、32-bit アプリケーションはサポートされません。以前のタイトルツール、Marquee ツール、QuickTime レガシーコーデックはインストールされません。Catalina 以前のシステムに Media Composer をインストールする場合は、これらのツールについて、別のインストーラーが用意されていますので、これを使って別にインストールしてください。QuickTime が既にインストールされている場合は、レガシーコーデックのみをインストールします。インストーラーは ”Media Composer Legacy Components 2020.4 Mac” です。MyAvid リンクまたはダウンロードセンターからダウンロードできます。



(mac) : macOS Catalina 以上では、DMF (ダイナミックメディアフォルダ) はサポートしていません。



MCDEV-11537 Avid Artist DNxIQ でフルフレーム・ステレオスコピック機能をお使いの場合、現バージョンの問題が解消されるまでは Media Composer v2018.12.x をお使いください。

- (MCCET-2541) Avid Artist DNxIO または Avid Artist DNxIQ を使用しているときは、Windows OS の「サウンド」コントロールパネルから、BlackMagic Audio のライン入力録音を無効にしてください。
- Desktop Video v10.10.1 は Media Composer 2018.5.1 以前のバージョンにはインストールしないことをお勧めします。
- **Avid Artist DNxIO および Avid Artist DNxIQ について** : Avid Artist DNxIO、Avid Artist DNxIQ、Blackmagic Design の各ビデオデバイスをお使いの場合、Desktop Video ソフトウェアは v11.0 以上をお使いください。Avid Artist DNxIV 及び Avid Artist DNxIP をお使いの場合、AJA ソフトウェアを v15.2 以降に更新してください。
- **認証されているオペレーティングシステム** : 詳細については、[認証ハードウェアとオペレーティングシステム](#)をご参照ください。
- **dongle (Mac のみ)** : Dongle Sentinel ドライバーは、アプリケーションのインストールと同時にインストールされません。ドライバーは Avid_Uilities フォルダー (/Applications/Utilities/Avid_Uilities/Sentinel_Driver) にあります。dongle を使用している場合は、この場所から手動でインストールしてください。



Sentinel ドライバーをインストールするときは、システム環境設定の「セキュリティとプライバシー」でドライバーのアクセスを許可していることを確認してください。

- \Program Files\Avid\Avid Media Composer\SupportingFiles\Utilities フォルダーに **dnxmov2mxf** という実行ファイルがあります。これは、アルファが別に保存されている DNX 圧縮された MOV がファイルを、アルファをエンベッドした MXF OP1a に変換します。このツールは Windows、osX、Linux で使用できます。Windows で起動するには、Visual C++ Redistributable for Visual Studio 2015 または Visual C++ Redistributable for Visual Studio 2017 が必要です。Windows のコマンドプロンプトまたは macOS のターミナルから以下を実行してください。
`dnxmov2mxf path_to_mov [path_to_mxf]`

SRT に関する注意

SRT に関する詳細は、Help メニューの ”Open IO Support for SRT”をご参照ください。

出力

- SRT が本来的に圧縮ストリーミングである点と、受け側のアプリケーションの性能差等によ

り、出力された映像は Media Composer 内のビューワーと同期が取れない場合があります。デコーダーの性能によっては、Media Composer 内のビューワーから数秒ズレる可能性があります。ネットワークの速さによっては、デコーダー側のバッファリング設定を変更する必要がありますかもしれません。

SRT クオリティビットレート

- デフォルト設定は、1080p/29.97において、Quality の設定が Low で 5-15 Mb/sec、Medium で 10-30 Mb/sec、High で 30-80 Mb/sec です。ビットレートは可変であり、送出されるメディアの内容によってはこれを超える可能性もあります。ビットレートはフレームレートとラスタサイズによって変化し、また送出される絵の内容によっても変わります。
- SRT では 8bit のみのサポートです。Media Composer のプロジェクトが 10bit だったときは、I/O は自動的に 8bit に変更されます。

プロジェクト/メディアサポート

- 2K/UHD/4K プロジェクトは、同じフレームレートの HD にダウンコンバートされます。例えば UHD 4k 23.976 で SRT を使用すると、HD 23.976p にダウンコンバートされます。
- インターレースフォーマットはネイティブサポートされません。同じフレームレートのプログレッシブとして送出されます。
- オーディオはステレオミックスされます。
- RGB はネイティブサポートされません。YUV に変換されます。



SRT プラグインは、Media Composer | Enterprise および Media Composer | Ultimate でのみサポートされます。

セキュリティガイドライン

システムとネットワークへのセキュリティ攻撃は、近年ますます独創的かつ持続的になっています。Avid は新しいセキュリティ戦略を採用して、お客様とパートナーが資産と知的財産をより適切に保護できるようにしています。ご存知のように、これまでも Avid は、Avid 製品ラインの多くで推奨される最適なソリューションとして、Symantec Endpoint Protection を推奨してきました。2020 年第 3 四半期の時点で、Avid は、Avid システムを保護するための一般的なガイドラインを提供する、より柔軟な戦略を導入しています。この新しいポリシーにより、Avid のベストプラクティスに従いながら、組織に最適なセキュリティソリューションを選択できます。Avid Media Composer システムには、Endpoint Detection and Response (EDR) をインストールすることができます。Avid は特定のソリューションをサポートするものではありませんが、CrowdStrike Falcon に関する一般的な情報とガイドラインについては、以下をご参照ください。

https://avid.secure.force.com/pkb/articles/en_US/troubleshooting/en239659

Media Composer v2022.7 で修正された不具合

- **Bug Number:** MCDEV-16141 (Titler+) キーボード入力に対してテキストの入力が遅れ、「Not Responding」の状態になることがある。
- **Bug Number:** MCDEV-16503 (Titler+) コンポーザーウィンドウがフローティングの状態のデュアルモニター設定で、Titler+ ダッシュボードが消えてしまう。
- **Bug Number:** MCDEV-16089 (Titler+) Global Position (X,Y) が位置揃えできず、Rotation の挙動がおかしくなる。
- **Bug Number:** MCDEV-16591 (Titler+) Move モードと Text モードを切り替えるとフォントサイズが変わる。
- **Bug Number:** MCDEV-14303 (Titler+) 空のレイヤーに対するバックスペース (Delete) キーがす

べて Undo の履歴として残ってしまい、希望のオペレーションに戻れなかったり、テキストが消えてしまう原因になる。

- **Bug Number:** MCDEV-16414 (Titler+) Titler+のダッシュボードまたはエフェクトプロパティエディターが開かれた状態で Media Composer を終了すると、Segmentation Fault が表示される。
- **Bug Number:** MCDEV-15669 (Titler+) ビューワー内でテキストの複数行がバウンダリーボックスを超えた状態になると、レスポンスが明らかに遅くなる。
- **Bug Number:** MCDEV-15220 (Titler+) レンダリングが終了した後ビューワーをクリックすると、意図しないキーフレームが増えてしまう。
- **Bug Number:** MCDEV-14340 (Titler+) Hebrew フォントの位置揃えが不安定。
- **Bug Number:** MCDEV-16415 (Titler+) Media Composer を再起動すると、バックグラウンドが正しく表示されなくなる。
- **Bug Number:** MCDEV-16622 (Titler+) Titler+で既存の複数レイヤーを選択したり削除したりすると、新しいレイヤーのプロパティ (Opacity 等) 正しく設定されない。
- **Bug Number:** MCDEV-13776 (Titler+) エフェクトに変更を加えても、ビューワー内に以前のレンダリング結果が表示される。
- **Bug Number:** MCCET-4626 Media Composer を起動すると “EssentialResourceNotAvailableError” が表示され、起動できなくなる。
- **Bug Number:** MCCET-4648 (macOS) Avid NEXIS をエミュレートしている他社ストレージに保存されているプロジェクトを開こうとすると “Project is Locked for Write” エラーが出る。
- **Bug Number:** MCCET-4600 Media Composer | Enterprise で、サーバー側のバージョンに関するメッセージが表示され、操作が中断する。
- **Bug Number:** MCCET-4601 大文字と小文字を区別するユーザー名で大文字を使用しているユーザーだと、Media Composer | Enterprise が正しく起動しない。
- **Bug Number:** MCCET-4478 NEXIS に接続していると、ビンのインデクシング中に顕著なパフォーマンスの低下が発生し、NEXIS Management Console がバンド幅の異常な増加を表示する。
- **Bug Number:** MCCET-4633 起動時に DNxIQ が同期の問題を引き起こす。

注意：このとき、ハードウェアによってはフォーマットの情報は失われており、必要な設定を再度行わなければならない場合があります。ソフトウェアを終了したときや、コンピューターを再起動したときには特に注意が必要です。

- **Bug Number:** MCCET-4640 インスペクターツールが開かれている状態でマーカーを削除すると Exception Error が出る。
- **Bug Number:** MCCET-4657 コマンドパレットを開いてセグメントモード (リフト/オーバーライド) ボタンを移動すると、"Exception: SETTING CLASS NOT REGISTERED" エラーが出ることもある。
- **Bug Number:** MCCET-4576 ユーザープロファイルを切り替えると、タイムラインの表示が乱れる。
- **Bug Number:** MCCET-4501 タイムラインウインドウの表示サイズによって、スクローリングの挙動が変わり、スクロールバーが表示されていないときは、スクローリングが動作しない。

- **Bug Number:** MCCET-4382 Dynamic Relink 設定が勝手に「最新」に変更されてしまう。
- **Bug Number:** MCCET-4490 OS の言語設定が ”English (United Kingdom)” になっていると、検索ウインドウでクリップとシーケンスの作成日でソートした結果が間違ってしまう。
- **Bug Number:** MCCET-3592 Avid NEXIS に存在するプロジェクトでカラースペースを変更しても、プロジェクト選択画面に変更が反映されない。
- **Bug Number:** MCCET-4557 ビンインデックスと PhraseFind インデックスのための Search Data Directory が、Search 設定ウインドウで設定できない。
- **Bug Number:** MCCET-4508 Media Composer でユーザープロファイルを切り替えると、別のアプリケーションが前面に表示される。
- **Bug Number:** MCCET-4371 ベクターベースのオブジェクトについて、ハンドルを Shift+クリックしてコントロールポイントから離す方向にドラッグすると正しくリサイズされない。
- **Bug Number:** MCCET-4056 タイムライン上の ProRes 4444 クリップに MatteKey エフェクトを適用すると、Fill レイヤーが失われる。
- **Bug Number:** MCCET-4535 複数選択されたビンを Cmd+O で開こうとすると、以前タブ化されていたビんがすべてフローティングで開かれる。
- **Bug Number:** MCCET-4548 ファイルをゴミ箱に移動するときに、右クリックメニューや Delete キーで移動しようとする、Media Composer がプロジェクトをリフレッシュし、ビンウインドウを更新する。このとき、プロジェクトサイズが大きい場合、アプリケーションが応答しなくなる可能性がある。
- **Bug Number:** MCCET-4430 ネストクリップにオフラインメディアが含まれているときでも、オンラインのクリップカラーで表示される。
- **Bug Number:** MCCET-4558 Avid NEXIS のコンフィギュレーションエラーで Media Composer | Enterprise が起動しなくなることがある。エラーメッセージや情報も表示されない。
- **Bug Number:** MCCET-4449 マルチカメラで作業中に Media Composer の反応が遅くなり、反応しなくなることもある。

注意：Play Length トグルを使用すると、パフォーマンスが改善する場合があります。

- **Bug Number:** MCCET-4332 リンクされたクリップをトランスコードすると、スタート TC とデュレーションが変わってしまうことがある。
- **Bug Number:** MCCET-4498 ビンのフレームビューで、Shift+Ctrl (Win) または Shift+Cmd (Mac) でのラツプが正しく機能しない。
- **Bug Number:** MCCET-4494 MediaCentral | Production Management にシーケンスをチェックインすると、”No Head Frame “になる。
- **Bug Number:** MCCET-4577 ビンビュー設定を保存するとカラムが広がる。
- **Bug Number:** MCCET-4551 General 設定の [シーケンス開始 TC] の値が、Enter または Return を押すと元に戻ってしまう。
- **Bug Number:** MCCET-4457 コンポーザーウインドウが [シングルモニタ表示] になっていると、スマートツールの [トランジション操作] が動作しない。

注意：シングルモニタでは、トランジション操作は使用できません。

- **Bug Number:** MCCET-4499 パンやボリュームの変更で数値を入力しても、Enter または Return キーを押すと正しく入力されない。
- **Bug Number:** MCCET-4437 Undo した後 [AudiSuite プラグイン設定 – In/Out] が動作しなくなる。
- **Bug Number:** MCCET-4621 [取り消しやり直し操作の履歴] が実際の動作を正しく反映していない。
- **Bug Number:** MCCET-4622 言語が英語以外るとき、Media Composer インストーラーの ”Avid I/O Manager” のタイトルやチェックボックスの文字が正しく表示されない。

既知の問題

以下の問題は既知の問題です。

- QuickTime がインストールされていないシステムでは、Photoshop PSD ファイルの AMA リンクはサポートされていません。
- 特定のフォントでは、太字しか持っていないものがあります。Mac システムにおいては、フォントを選択しても何も変化が起きないことがあります。このときは、Bold を選択してみてください。
- ダイアログで有効にしているにも関わらず、プロジェクト起動時に “Enable 3rd Party Emulation” メッセージが出るときは、[ファイル] メニュー > [設定] を選択し、[プロジェクト] タブをクリックします。次に [General] 設定を開き、 “Enable Bin Sharing on 3rd party storage emulating Avid NEXIS/ISIS” を選択してください。
- **Bug Number:** MCCET-4710 (Windows) (MediaCentral | Production Management) Media Composer を起動して、スプラッシュスクリーンに ”MediaIndexer に接続中” のステータスが表示されているときに “Exception: Structured Exception” エラーが出る。

回避方法：Media Composer を再起動してください。

- **Bug Number:** MCDEV-15413 データトラックが壊れていると、リンククリップからプロキシが作成できないことがある。
- **Bug Number:** MCDEV-16119 (Avid Artist DNxIQ) オーディオをキャプチャーしようとするとき、“Audio/video is unexpectedly no longer coming into the system” エラーが出る。このエラーが出るのは最初の一回だけで、その後は問題なくキャプチャーできるようになります。

回避方法：最初にビデオをキャプチャーし、その後ビデオをオフにしてキャプチャーしてください。

- **Bug Number:** MCDEV-15829 クリーンインストールされた Windows 11 で、Media Composer が RED プラグインを認識できない。Windows 10 から Windows 11 にアップデートした場合には問題ありません。
- **Bug Number:** MCDEV-15843 (Windows 11) ファインダーからピンにドラッグ & ドロップできないことがある。

回避方法：インポートまたはリンク時には、ソースブラウザーを使ってください。

- **Bug Number:** MCDEV-14845 Media Composer が Software Only モードだと、Media Composer | Enterprise Admin ツールで NDI 機能を制限できない。

- **Bug Number:** MCCET-3702 HD インターレースシークエンスに UHD プログレッシブクリップを追加したときの画質。

Media Composer では、プロジェクトの設定にクリップのフォーマットを合わせるとき、mix and match の処理を行います。まずモーションアダプターを適用し、次に解像度を z 法制します。

例えば、1080i タイムラインに UHD 50p クリップを追加するときは、まず UHD クリップを 2 つのフィールドに分割し、それぞれのフィールドを 1920x540 のサイズに変更します。最後にこれらのリサイズされたクリップを一つに合わせますが、このときオリジナルの鮮明さは失われてしまいます。

回避方法：UHD プログレッシブを HD プログレッシブにトランスコードしてから、これを HD インターレースシークエンスに追加すると、UHD から HD へのサイズ変更プロセスは 2 つに分割するプロセスの前に実行されます。

- **Bug Number:** MCCET-3788 OP1a オーディオクリップを重畳した AAF をエクスポートしようとすると、“clip name is a clip in a multi-essence file that cannot be exported using the specified Embedded in AAF setting” エラーが出ることもある。

回避方法：エクスポート前に、OP1a ファイルを OP-Atom にコンソリデートしてください。

- **Bug Number:** MCDEV-12988 (macOS) Media Composer v2020.4 では、AMA Drasticpy ラグインはサポートされません。

- **Bug Number:** MCDEV-12964 2020.4 でオーディオやビデオの.mov へのエクスポートを最大に高速化するには、エクスポート前にエフェクトをレンダリングしておくか、Render 設定で[GPU エフェクトを無効にする]にチェックを入れてください。

- **Bug Number:** MCDEV-12735 Radeon グラフィックカードを使用していると、Maestro グラフィックがタイムラインで表示されない。

- **Bug Number:** MCDEV-11481 モーションアダプターが含まれていると、Title Tool アプリケーションで作成したタイトルが Avid Titler+ にプロモーションできない。

- **Bug Number:** MCCET-11796 10bit 以上の DPX が正しくリンクできない

回避方法：[ファイル]>[設定]を開き、[User] タブをクリックします。[Link] 設定で[リンクオプション]からアルファチャンネルを [無視] に設定してください。

- **Bug Number:** MCDEV-14376 メディアツールが [現在のプロジェクト] オプションを無視し、現在のプロジェクトとは関係ない MXF OP1a メディアまで表示する。

- **Bug Number:** MCDEV-8641. (AMD Graphics) AMD グラフィックカードを搭載したシステムでフルスクリーン再生すると、画面がティアリングする。

- **Bug Number:** MCDEV-9269. (Media Composer | Cloud) AVC-I 100 メディアを含んだシークエンスを Remote Download すると、ダウンロードされたメディアが XAVC-100 と表示される。

回避方法：マスタークリップ全体をダウンロードしてください。

- **Bug Number:** (macOS) ビーチボールが表示された後、メニューバーが点滅する。これを回避するには、システム設定>ミッションコントロール設定の「ディスプレイごとに個別の操作スペース」を無効にしてください。

- **Bug Number:** MCDEV-9011. XDCAM Nablet プラグインで、タイムライン上を波形表示にしていると、“Failed to get the sample position from the AMA Plug-in”エラーが出ることもある。

- **Bug Number: COGS-2560.** スクリプトウィンドウで、エディットモード以外ではテキスト操作（カット/コピー/ペースト/削除/編集）ができない。詳細は Help の”Editing a Script”をご参照ください。
- **Bug Number: MCDEV-5385.** Panasonic LongG メディアを使ったマルチカメラ編集は、このバージョンではサポートされていません。

インストールの前に

Media Composer | Enterprise および Media Composer | Distributed Processing

Media Composer | Enterprise および Media Composer | Distributed Processing をお使いの場合、*Media Composer | Enterprise Administration Guide* and *Media Composer | Distributed Processing Administration Guide* の ”Installation Prerequisites” をご参照の上、Avid MediaCentral Cloud UX Platform ISO および Avid MediaCentral Cloud UX Feature Pack ISO のサポートバージョンをご確認ください。

Avid DX ドライバーインストーラー

Avid DX ドライバーは、アプリケーションインストール時にはインストールされません。Avid IO デバイス用に Avid DX ドライバーが必要なときは、別にインストールしてください。

インストーラーは以下の場所にあります。

(Mac) /Applications/Utilities/Avid Utilities

(Windows) Program Files\Avid\Utilities\DXDrivers

Avid Interplay 環境へのインストールの前に



Interplay 環境へのインストールの前に、以下の点にご注意ください。

アップグレードの前に“*Avid Editor Compatibility with Interplay Releases*”をご参照ください。編集システムのアップグレード時に、Interplay コンポーネントをアップグレードする必要がある場合があります。http://avid.force.com/pkb/articles/en_US/compatibility/Avid-Video-Compatibility-Charts

バッファエラーメッセージ

システムには最低 8GB の RAM が必要です。メモリが 8GB 以下のシステムにアプリケーションをインストールしようとすると、バッファエラーが表示され、インストールできません。

解凍時のエラーについて

解凍時に「ファイルパスが長すぎます」とか「ファイル名が長すぎます」というエラーが出た場合は、.zip ファイルを c: に置いて解凍してください。

“Raise Thread Priority”権利

(Windows) ドメイン管理者の方へ: システムがドメイン管理下にあるときは、ユーザーに“*Increase Scheduling Priority*”権限を与えてください。この操作は、ドメインコントローラーのドメイングループポリシーで、ユーザーまたはグループに対して明示的に与えられなければなりません。通常のユーザーではシステムを起動することができません。

ドメイン管理下にいる場合はドメイン管理者に相談の上、インストールと最初の起動はドメイン管理者に依頼するようにしてください。

管理者 (Administrator) としてインストール

最初のインストールと起動は管理者 (Administrator) として行う必要があります。共有ストレージ環境にいる場合は、ワークスペースを Administrator としてマウントしてください。その後、ログオフして通常のユーザーとしてログインし直してください。

インストールの後に AMA プラグイン

アプリケーションのバックグラウンドサービスが稼働中は AMA プラグインをインストールすることはできません。AMA プラグインをインストールする前に、バックグラウンドサービスを停止してください。バックグラウンドサービスの起動/停止は、メニューバー (Mac) またはタスクバー (Windows) から行えます。AMA プラグインをインストールしたら、バックグラウンドサービスを再起動してください。詳細は Help の“Starting and Stopping Avid Background Services”をご参照ください。

ソフトウェア・ライセンスについて OS をアップデートする時は

アプリケーションをインストールした後で OS をアップグレードする必要がある場合は、まずソフトウェアをディアクティベートしてください OS をアップグレードした後、必要であればアプリケーションを再インストールした後でソフトウェアを再アクティベートできます。ライセンスのアクティベート/ディアクティベートに関する詳細は *Installation Guide for Avid Editing Applications* をご参照ください。

RAM 最小要件

このリリースでは、最小 16GB RAM、32GB RAM が推奨です。特定の機能ではさらに RAM が必要な場合もあります、詳細は p.12 「機能別稼働要件」を参照ください。

認証ハードウェアとオペレーティングシステム

特定の機能は CPU に大きな負荷をかけるものや特定のハードウェアが必要なものがあります。詳細は p.12 「機能別稼働要件」をご参照ください。

以下の表は、Windows および Macintosh で認証されているハードウェアです。

3rd パーティ製 Open IO ハードウェアの認証情報については、各ベンダーから発行されている文書をご参照ください。Open IO については http://avid.force.com/pkb/articles/en_US/faq/en422991 をご参照ください。

以下は認証されているオペレーティングシステムです。お使いのハードウェアに応じ、以下のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows 10 64-bit v2004 以降 (Professional、Enterprise)、Windows 11
- Macintosh v10.15.7、v11.0～v11.6.7、v12.0～v12.4



macOS 10.14.6 Mojave は Media Composer 22.4 以降ではサポートされません。



CrowdStrike Anti-virus Protection は macOS v12 で認証されていません。



Mac OS v10.13.x (High Sierra) において、Apple はカーネルエクステンション (KEXT) の手動での

読み込みを必要とする仕様に変更しています。例えば Avid Nitris DX、Blackmagic、AJA 等の I/O デバイスはカーネルエクステンションのインストールが必要ですが、これらは自動ではインストールされず、結果として「KEXT が読み込まれていない」旨のメッセージを受け取ることになります。この場合、システム設定の「セキュリティとプライバシー」を開き、手動で KEXT を認証してください。I/O デバイスのドライバーをインストールするときは「セキュリティとプライバシー」ウインドウを開いたままにしておくと、ドライバーの動作に認証が必要ながわかります。ここで30分以内に「Allow (許可)」ボタンをクリックしてください。これを行わないと、ドライバーは実行できなくなります。

認証ワークステーションおよびラップトップ

Windows および macOS の認証システムについては、[Avid Qualified System](#) の Windows または macOS の該当 PDF をご参照ください。

機能別稼働要件

機能の一部には、CPU に高い負荷をかけるものがあります。その結果、古いシステムでは性能が発揮できない場合があります。以下の表は、機能ごとに必要なハードウェア要件です。システムの認証状況については「[認証ワークステーションおよびラップトップ](#)」をご参照ください。

機能	要件	推奨システム
16K プロジェクト	96GB RAM 以上	48 Core Intel CPU systems with Nvidia RTX graphics
高解像度、高フレームレート XAVC-I メディアの編集 (UHD/4K 59.94p) Color Adapter 付き 4 ストリーム	64GB RAM 以上 96GB RAM 推奨	HP Z8, Z6, Lenovo P920, P720 systems Dell 7920, Dell 7820 <ul style="list-style-type: none"> Dual Xeon Gold 6154 3.0 Ghz, turbo up to 3.7 Ghz 18-core (72 cores with Hyperthreading) AMD WX-7100 Nvidia RTX 5000, RTX 6000, AMD WX9100 Storage: 10Gb Ethernet Avid NEXIS
1080p/50 XAVC Long ベース バンドキャプチャー	16GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
高解像度、高フレームレートの編集 (UHD/4K 59.94p)	32GB RAM 以上 64GB RAM 推奨	HP Z8, Z6, Lenovo P920, P720 systems HP Z840/Z820 HP Z640/Z620 Dell 7920/7910/T7610 Dell 7820/7810/T5610 Lenovo P910/P900 Lenovo P710/P700 <ul style="list-style-type: none"> NVIDIA P5000, M5000 or K5200, AMD WX-7100 PCIe Gen3 Gfx Card (推奨)
		Mac Pro <ul style="list-style-type: none"> 12 core (24 with Hyperthreading) 3 GHz Dual AMD FirePro 500/700

機能	要件	推奨システム
		Graphics card
		Storage: 10Gb Ethernet NEXIS
高解像度（2K 以上）メディアの編集	16GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
DMF、バックグラウンドトランスコード、バックグラウンドレンダリング	32GB RAM 以上推奨	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
Media Composer Cloud	16GB RAM 以上 システムモデルにより、 24GB 以上推奨	i7 Quad Core 以上、 Hyperthreading
J2K キャプチャー		認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
ストリーム数の多いシークエンスでの XDCAM Long GOP 9 面マルチカメラ	16GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
ステレオ 3D	ステレオ 3D 編集には、パフォーマンスの高いマシンをお使いください。ステレオ 3D では 12GB RAM 以上を推奨します。	Storage : 10Gb Ethernet ISIS 認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
XDCAM HD50 キャプチャー HD RGB 444 Apple ProRes 4444 DNxHD 444	高性能マシン	認証システム Dual 6 Core 以上の認証 PC Mac Pro 6 Core 以上の Mac、 12 Core Hyperthreading Storage: 10Gb Ethernet ISIS
AMA (QuickTime)	AMA は CPU に高い負荷をかけます。性能が低いマシンだとパフォーマンスが発揮できない場合があります。特に H.264 ではリアルタイムパフォーマンスが落ちる可能性があります。	圧縮率が高いメディアを大量に使う場合は高性能のマシン (Dual 6 Core または Dual 8 Core) をお使いください。
AMA (RED)	AMA は CPU に高い負荷をかけます。より高いパフォーマンスが必要なときは、高性能のマシンをお使いください。	認証 Xeon システム RED プラグインはグラフィックプロセッサを使用します。高パフォーマンスのグラフィックカードでは、より高いパフォーマンスが期待できます。
AVC-Intra キャプチャー	ソフトウェアコーデックでの AVC-Intra キャプチャーはサポートされています。	24 Core 以上の Windows システム 注意：問題が起きる場合は AVC-I チップを装備した Nitris DX を使うか、別のコーデック（DNxHD 等）でキャプチャーした後 AVC-I にトランスコードしてください。
AVC-Intra	AVC-I は高画質低ビットレートの HD コーデックであり、CPU に高い負荷をかけます	4 面マルチカム再生 Dual Quad Core、Dual 6 Core、 Dual 8 Core 4 ストリーム再生

機能	要件	推奨システム
		Dual Quad Core、Dual 6 Core、Dual 8 Core AMA ワークフロー Dual Quad Core、Dual 6 Core、Dual 8 Core

Avid Artist I/O デバイス互換表

各 Avid Artist I/O デバイスをサポートする Media Composer バージョンです。

使用する際は、[Avid Master Account](#) より、適切なドライバーをダウンロードしてください。

デバイス	サポートする Media Composer バージョン
Avid Artist DNxIO	Media Composer v8.4.1 以降
Avid Artist DNxIQ	Media Composer v8.8.3 以降
Avid Artist DNxIV	Media Composer v8.10 以降
Avid Artist DNxIP	Media Composer v2018.8
Avid Artist DNxID	Media Composer v2018.9

システムバージョン互換表

Media Composer で認証されている NVIDIA® ドライバー、QuickTime®、Windows Media™、共有ストレージ、Sony® XDCAM™、Panasonic® P2、Avid Artist シリーズの各バージョンです。Web サイトの”[Documentation and Version Matrix](#)”も併せてご参照ください。

重要： 3rd パーティ製品 (Sorenson、Boris 等) については、各社 Web サイトをご参照ください。

製品名	バージョン	コメント
QuickTime	v7.7.9 (Windows) v10.x (v7.x Legacy) (Macintosh)	QuickTime v10.x には QuickTime Pro オプションは含まれていません。 Windows 10 では QuickTime はサポートされていません。
Avid Interplay	互換性については Knowledge Base をご参照ください。	重要 ：編集システムにインストールする Interplay コンポーネントは、編集アプリケーションがリリースされた時期のバージョンをお使いください。これには、Media Indexer、Interplay Access、Interplay Framework、Interplay Transfer Client、ProEncode Client が含まれます。Interplay Server Component のバージョンは以前のままだでも構いません。詳細は Knowledge Base の“Avid Editing Application Compatibility with Interplay Releases”をご参照ください。
NVIDIA ドライバー	v472.98	詳細は p.15 「 NVIDIA カードのセットアップ 」をご参照ください。 ステレオ 3D 用のドライバー設定方法については、Stereoscopic 3D Workflow Guide の NVIDIA Setup Info をご参照ください。
共有ストレージ	Avid NEXIS、Avid ISIS	詳細は p.16 「 共有ストレージサポート 」をご参照ください。
Sony XDCAM	v2.13 (XDCAM Transfer for Macintosh) Windows FAM v2.3.2、 VFAM v5.0.2	PDW-U1 の VFAM ファームウェアバージョンは 2.600 です。PDW-U2 では 2.810 です。 ドライバーは Sony ウェブサイトからダウンロードしてください。
Panasonic P2	v3.1.7 (Macintosh) v2.24 (Windows)	現時点では Macintosh では P2 への書き戻しはサポートされていません。
Avid Artist シリーズ (Euphonnix)	EuControl ソフトウェア v3.4	Artist シリーズ User’s Guide をご参照ください。

オーディオデバイスとの互換について

オーディオハードウェアおよびソフトウェアの互換については、以下の表をご参照ください：

ハードウェア/ソフトウェア	参照先
コントロール・サーフェス	Supported Control Surfaces
Avid Artist I/O	Supported Avid Artist I/O Devices
Media Composer と Pro Tools との共存	Co-install information for Media Composer and Pro Tools

NVIDIA カードのセットアップ

NVIDIA カードをセットアップする前に、正しいドライバーバージョンをインストールしていることを確認してください。必要であれば正しいドライバーをインストールしてください。サポートしてい

るドライバーバージョンについては、p.14「システムバージョン互換表」をご参照ください。

ドライバーは nvidia.com からダウンロードしてください。

NVIDIA ドライバーバージョンを確認するには:

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを選択します。Windows コントロールパネルから NVIDIA コントロールパネルを開くこともできます。
2. 左下隅の「システム情報」をクリックします。
「グラフィックカード情報」にバージョンナンバーが表示されます。

NVIDIA ディスプレイドライバーをインストールするには:

1. 必要なドライバーを nvidia.com からダウンロードします。
2. ドライバーインストーラーをダブルクリックします。
3. 画面の指示にしたがってインストールした後、システムを再起動します、

マルチディスプレイをセットアップするには:

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
2. 左側のペインから「複数のディスプレイの設定」をクリックします。
3. リストから必要なディスプレイを選択します。

Avid 環境用にドライバーをセットアップするには

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
2. 「3D 設定の管理」をクリックします。
3. 「グローバル設定」タブをクリックします。
4. 「グローバルプリセット」プルダウンメニューから「ベースプロファイル」を選択します。
5. 「設定」ペインをスクロールし、「電源管理モード」から「パフォーマンス最大化を優先」を選択します。
6. 「適用」をクリックします。

NVIDIA ソフトウェアをインストールした後は、インストーラーの指示がない場合でも必ずシステムを再起動してください。

Windows のドライバーロールバック機能（「ドライバーを元に戻す」機能）は NVIDIA ドライバーには使用しないでください。ドライバーのバージョンは、NVIDIA ドライバーインストーラーがインストールしたその他のコンポーネントと一緒になければなりません。

共有ストレージサポート

共有ストレージサポートについては、以下の文書の Avid NEXIS および Avid ISIS の表をご参照ください。

http://resources.avid.com/SupportFiles/Attachments/Interplay_MediaCentral_Support_Matrix.pdf

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S patents. Details are available at www.avid.com/patents.

No part of this document may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose without the express written permission of Avid Technology, Inc.

Copyright © 2021 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved. Portions ©

Copyright 2003-2007 of MOG Solutions.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: <http://www.avid.com/US/about-avid/legal-notices/trademarks>.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

Avid Media Composer ReadMe • Created 7/7/22